

弥富市立十四山中学校で防災講座を行いました

令和5年12月19日（火）、弥富市立十四山中学校で1年生53名・2年生48名・3年生42名に防災講座を行いました。学校は、宝川と筏川に挟まれた海拔ゼロメートル地帯に位置します。

講座では、この地域で被害のあった伊勢湾台風についての説明と併せ、VRによる浸水疑似体験で水害の恐ろしさを感じて頂きました。VR体験中は、360度見回したり画面上に見えるものに手を伸ばす様子が見られ、体験後には、多くの生徒から「怖かった」「臨場感があった」との声がありました。

また、マイタイムラインの作成では、ハザードマップで自宅の浸水深を確認し、水害時に自身がとるべき行動などを友人同士話し合いながら考えていました。

今回の講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

講座の様子は、クローバーTVに取材頂きました。

